

# 業務部速報

発信者》JREU

仙台地本業務部 / 湯ノ目

〒983-0852

仙台市宮城野区榴岡1-4-3

TEL 022-297-0155

FAX 022-291-3070

JR 031-3981~3

FAX 031-3980

2022年 2月 28日

## 申11号「ワンマン運転の一部運賃收受方法の変更について」に関する申し入れ団体交渉

表題について団体交渉を行いました。概要を記載しますので組合員の皆さんの継続した議論をお願いします。  
不明な点や詳細については仙台地本業務部まで連絡してください。

### 1. 今施策に至る経緯の認識と目的、メリットを明確にすること。

(回答) 人口減少や技術革新の進展等の社会環境の急速な変化に対応しながら、お客さまが求める輸送サービスの提供を維持しつつ、限られた人材を活用し柔軟な働き方を進めるため、短編成(1両または2両編成)ワンマン運転において、一部の列車で運賃收受方法を変更するところである。

【主な議論】・経緯として議事録確認通り、地方議論を行っている。

・メリットとして、接続・交換への影響を最小限にとどめ、お客さまの利便性向上に繋がる。

### 2. 実施線区・実施駅・対象列車が今提案内容となった理由を明らかにすること。

また、お客さま周知方法やワンマン放送内容、運転ほ脱対策などについて、具体的に明らかにすること。

尚、西米沢駅においてワンマン運転の一部運賃收受方法の変更を行わない理由を明らかにすること。

(回答) 線区の特性やお客さまのご利用状況等を総合的に勘案し決定したところである。

また、必要な対応は実施していく考えである

【主な議論】・対象箇所は乗降人員で決めている。(舞木…200人、郡山富田…700人、南米沢…280人)

※西米沢は80人の為、今回行わない。

・165D~164D余目は新潟支社の為、今後調整して広げたい。325D~328Dは検証する。

・放送案内も変更する。「全てのドアから乗り降りができます。お近くのドアボタンを押して、お手持ちの切符、運賃、整理券は駅にある切符運賃箱にお入れください。」

・ポスター周知は、ダイヤ改正前一週間程度から一定程度行う。

・ダイヤ改正時には、状況確認を3~4日行いたい。(地区セと支社)支社と現場の連携。

### 3. 今提案内容以外については、短編成ワンマン列車の無人駅における途中駅での全扉開閉は現行通りとすること。

また、中編成ワンマンの今後の導入見通しについて明らかにすること。

(回答) 地方路線の維持とお客さまに利便性向上を実現するために、今後も必要に応じて推進していく考えである。

【主な議論】・指標としては、お客様の乗降だが、駅周辺の環境の変化が大きい。

・やり方方法論は現行通りだが、良いものがあれば検討したい。

・中編成ワンマンに関しては、やりたいところはあるが、今のところ具体的にはなっていない。検討は引き続き行う。

### 4. 今施策に関連し、今後も見据え、短編成ワンマンの運転ほ脱対策等のあり方等を整理すること。

また、始業式後の一定期間や学校・地域イベントに合わせて、特別改札等を行うこと。

尚、ワンマン運転時に限らず、無人駅や駅営業時間外での運転ほ脱対策を実施すること。

(回答) 旅客営業規則に則り取り扱うこととなる。

また、多客期等における対応については、必要により地区センター等を行うこととなる。

【主な議論】・SUICAの拡大は今のところない。需要と供給で考える。

・全て最短経路には、6社協定などがあり、難しい。

・車内カメラはコンプライアンスがあり、難しい。(顔認証時同様)

・山形駅による南天童駅での運賃通脱対策は、効果が上がっている。(抑止対策としても)…統括センター化により、集中的に、特別改札等同じ職場なので乗務駅業務として行いたい。一人一人のお客さまへ質の高いサービスへと繋げる。

### 5. 今提案内容に関して、不具合などが発生した際には、改善や見直し等を行うこと。

(回答) 具体的な提起があれば「労使間の取扱いに関する協約(令和3年10月1日締結)」に則り取り扱うこととなる。